



行動規範

目次

I.	はじめに	4
I.I	私たちの価値観.....	4
I.II	事業遂行上の原則：誠意	5
I.III	私たちの行動規範.....	6
II.	当社が考える誠意	7
II.I	平等と相互尊重の精神	7
II.II	ハラスメントおよびセクシャルハラスメント	7
II.III	職業人としての発展と報酬	8
II.IV	健康、安全、および環境	9
II.V	利益相反	9
III.	事業パートナーに向けるべき誠意	11
III.I	公正な競争	11
III.II	贈収賄と汚職の防止	12
III.III	贈与品と接待	13
III.IV	マネーロンダリング（資金洗浄）	15
III.V	国際的な事業と輸出規制	15
IV.	会社が保有する資産の保護	15
IV.I	会社が保有する資産の保護、製品の安全性、およびノウハウ	15
IV.II	適切な文書類と報告書	17
IV.III	データ保護と情報セキュリティ	17
IV.IV	外部とのコミュニケーション	19
V.	企業の社会的責任	19
VI.	必要条件と適用範囲	19
VII.	連絡と支援	21

私たちのコミットメント

従業員の皆さま

家族経営により国際的に事業を展開する企業として、私たちはお客様や従業員の皆さまはもちろん、社会からも極めて高い評価をいただいております。この高い評価を守り抜くことが、私たちの最優先事項です。私たちは皆、法律を順守するだけでなく、道徳的かつ倫理的に申し分のない行動を通してBuschグループの評価をより確かなものにし、強化していくことが求められています。この行動規範はそれを実現するための基盤となるものであり、事業上の決定を下すとき、ならびに日々行われる交流においてガイドラインとしての役割を果たします。この行動規範に違反することは許されません。

Buschグループは、代償を払ってまで事業を行うことはありません。私たちは、持続可能で長期にわたる経済的成功は、法律、倫理基準、ならびに道徳的価値観を守ることと密接に結び付いていると確信しています。したがって、私たちが成功を獲得するためには責任ある行動が必要不可欠な前提条件であり、そうした行動は私たちの企業風土にとって欠くことのできない一部を形成しています。

この前提条件を守り、一体となって会社を未来へと導いてゆきましょう。

よろしくお願いいたします。

Dr.-Ing. Karl Busch Ayhan Busch Ayla Busch Sami Busch Kaya Busch

I. はじめに

I.I 私たちの価値観

私たちの価値観こそが、私たちが日々、会社を運営していく際の拠り所となる原理原則です。それらは非常に重要であり、私たちの規範全体の源となるものです。それらは、私たちが事業、ならびに他者との関係においてどのように振る舞うべきかを指し示してくれます。そうした価値観の上に、私たちはこれまでに成功を築き、すべてのステークホルダーの信頼を育むことができたのです。

敬意を払う

私たちは、自分たちが取り組む事業のあらゆる段階ですべての人に敬意を払います。私たちは、お互いに率直で公正なコミュニケーションを行うよう心掛けています。私たちは、多様性があり、才能豊かな従業員の皆さまの価値を認め、自身の可能性を遺憾なく発揮できるように皆さまをサポートします。

私たちは敬意を払い、公正に、誠意を持ちながら、お客様、従業員の皆さま、そしてビジネスパートナーの皆さまの多様な利益を尊重します。私たちは、私たちの事業の発展と倫理的な振る舞いにおいて卓越性を追求します。

お客様中心主義

私たちは高品質の製品とサービスを供給することで、お客様に最良の価値をお届けします。私たちはお客様の存在こそが、私たちが事業において成功を追い求める理由であると認識しており、お客様の声に真摯に耳を傾け、お客様のニーズに前向きに応え、お客様が望む以上のものを成し遂げるよう邁進していくことを誓います。

私たちは、私たちだからこそ実現できるソリューションとサポートを提供することで、お客様のために価値を高めることができるよう努力します。私たちは、お客様と緊密な関係を維持し、お客様と密接に協力することで、人として長期にわたり確かな信頼関係を築きます。

多様性を認め、多様な価値観を受け入れる企業風土を守る

私たちは人権を尊重し、国連の世界人権宣言（UDHR）の原則、ならびに国際労働機関（ILO）の宣言を私たち自身の原理原則、ならびに宣言として採用しています。私たちは機会均等を促進し、民族、肌の色、国籍、宗教、性別、性的指向、婚姻状況、年齢、障害、あるいは家族的責任を根拠に差別をすることなく、すべての個人を公正かつ公平に扱います。

お客様、サプライヤー、ならびに競合他社に対する公正な精神

私たちは、すべてのお客様、サプライヤー、ならびに政府機関との取引を透明性ある方法で実践します。私たちは、あらゆる形態による賄賂の授受を禁じます。私たちは、いずれかの種類の決定に影響力を行使する目的で利益をもたらしたり、便宜を図ったりすることを約束することも、申し出ることも、実際に図ることも許しません。いかなる状況においても、私たちは事業パートナーに対して道義に反し、職業人として相応しくない方法で振る舞うことを許しません。

私たちは、忠義と誠意を重んじて競合他社に対峙するものとし、これにより不公正な競争を許しません。特に私たちは、いかなる方法によっても他社のブランドを不法に使用すること、競合他社の信用を

失墜させる目的で作られた虚偽の、もしくは不正確な情報を利用すること、あるいは不法に機密情報を入手することを許しません。私たちは、独占禁止法を厳格に順守します。

規則と法律の順守

Buschグループは、適用されるすべての法律規定を順守することを基本原則としています。すべての従業員は、自身の行動に際して、適用されるすべての法律規定を順守しなければなりません。あらゆる状況において、法律に違反する行為は回避されなければなりません。

法律により科される可能性がある制裁に関係なく、法律に違反したとして有罪になったあらゆる従業員は職務上の責任を正しく履行しなかったものとして懲戒処分の対象となります。

環境への責任

私たちは、世界のあらゆる場所で責任ある方法で効率的に事業を運営することで、環境、ならびにすべてのステークホルダーの健康と安全を守ることを誓います。

私たちのかけがえのない地球と未来の世代のために、私たちは環境に対する責務を果たします。いついかなるときも、私たちは少なくとも、適用されるすべての法律規定に定められる必要条件、ならびに国際的に受け入れられた環境基準を満たすよう努力しなければなりません。

私たちのすべての行為の中核を成すのが誠意です。なぜなら、私たちはいつも私たちの価値観に従って行動しているからです。

I.II 事業遂行上の原則：誠意

この行動規範には、事業を倫理的に遂行することに対するBuschグループの誓いが示されています。この行動規範には、誠意と透明性をもち、私たちの企業風土と価値観に従って行動することの意義が説明されています。

私たちの事業上の決断は、最上位の倫理原則に従い、一般的に公正なものとして受け入れられ、認知されている規則と全体的な価値観の一貫した枠組みの中で下されなければなりません。このことは、長期的に成功を獲得していく上で必要不可欠です。

法令順守の精神と誠意ある行動の間には、直接的な関係性があります。いずれにしても、誠意ある行動をするのに欠かせないのが、法律規定の順守です。該当する法律規定に違反する行為が生じたときは、捜査と制裁の対象になります。

私たちの行動規範を順守することは、私たちの事業活動を常に最上位の倫理基準、法的基準、ならびに職業基準を満たしながら遂行するために役立ちます。

これらの行動規範は、私たちのすべてのステークホルダーに対して誠意ある行動を実践し、維持していくためのガイドラインとなります。

I.III 私たちの行動規範

私たちの行動規範は、従業員の皆さまが私たちの中核となる価値観、ならびに彼らを支えることになる振る舞いを理解するための一助とする目的で定められています。私たちの行動規範は、全世界で働く従業員の皆さまが私たちの企業としての評判を守り、長期的な事業の成功を維持していく上で欠かせない最高水準の倫理的振る舞いを遂行し、現地の法律規定を順守していく上で必要なガイダンスと支えを提供するものです。

私たちは常に自分たちの価値観に沿った行動をしなければなりません。そうすることで、私たちの従業員、事業パートナー、ならびにステークホルダーの皆さまは私たちに全幅の信頼を寄せることができるのです。現地で施行されている法律がこの行動規範よりも厳格なものであるときは、必ずそれらの法律が優先的に適用されます。この行動規範、規則、または規定の意味や適用性について不明な点があるときは、現地の人事部門、もしくは担当のコンプライアンスチームに助言を求めてください。

全世界で働く Busch グループのすべての従業員の皆さまは、私たちの行動規範を熟読の上、内容をよく理解し、順守しなければならず、さらに社内のポリシーについても理解し、これを順守しなければなりません。あなたは、関連するすべての文書類も熟読し、内容をよく理解することが求められています。

この行動規範は、イントラネット、ならびに以下に示す Busch のウェブサイトでも閲覧することができます。
<https://www.buschvacuum.com/company/about-busch>

あなたの行いは正しいですか？

この行動規範と自分の地域の法律の内容に矛盾する点があるときは、どうすればよいですか？

まず、法律を順守することが大原則となります。この行動規範が法律の求めよりも厳格な内容である場合は、この行動規範に従う必要があります。

正しい行いとは

Busch グループでは常に、多様な利害を有するさまざまな個人、組織、ならびに代理人と取引を行っています。私たちの企業イメージは、従業員の皆さまの事業活動における振る舞いに左右されます。

人としての誠意や健全な判断に代わるものではありません。困難な状況に直面したら、自分自身に以下の問いかけをしてみてください。

1. 自分の行いや決断は、法律に沿ったものか？
2. 自分の行いや決断は、この行動規範や Busch グループ内の他のポリシーの内容や精神に準じたものか？
3. 自分の行いや決断は正しく、他者との利害の対立を招くものではないか？
4. 自分の行いや決断は、公共の評価に耐え得るものか？自分の行いや決断が新聞で取り上げられたらどのような印象か？
5. 自分の行いや決断は、倫理的に高い水準をもって Busch グループの評判を守るものか？

もしそれぞれの問いへの答えが「イエス」であるのなら、あなたの行動や決断は以下の行動原則に則っており、正しいものである可能性が極めて高いと言えます。

確信が持てないときは、お問い合わせください！確信が持てるまで、何度でもお問い合わせください！

あなたの行いは正しいですか？

どうすれば、自分が正しい行いをしているのか判断できますか？

正しい行いは場合によっては簡単に実践できるものではありませんが、最終的には最善の決断ということになるでしょう。私たちは、正しい決定を下すことによって満足感が得られ、自分の最も良い面を発揮することができます。私たちが他者のために正しい行いをするとき、私たちは自分たちのためにも正しい行いをしていることになります。

II. 当社が考える誠意

II.I 平等と相互尊重の精神

私たちは、公正な扱いと公正な労働条件を約束します。私たちが約束するものには、職業選択の自由、すなわち強制労働や奴隷労働、人身売買、および児童就労の禁止が含まれます。それと同時に、私たちは法律または契約のもとに定められた、もしくは合意された報酬、結社の自由、ならびに職場において人道的な扱いを受ける権利を約束します。

私たちは、民族、肌の色、性別、言語、宗教、政治的な見解やその他の見解、出身国や出身コミュニティ、出生時における社会的な地位やその他の地位に関係なく、人としての自由と平等をお約束することを誓います。私たちは、国連の世界人権宣言（UDHR）の原則、ならびに国際労働機関（ILO）の宣言に従って行動します。

多様性は、私たちが日々従事する事業や企業風土の重要な一部を形成するものです。私たちは、いかなる状況においても決して差別、ハラスメント、あるいは暴言を許しません。

あなたの行いは正しいですか？

あなたが属するチームのライン管理者が、民族が異なる同僚に対して次第に敵意を表すようになっていきます。特にチームに属する他の人々もその管理者の態度に追随していることから、あなたはチーム内の環境が次第に悪くなっていると感じています。このようなとき、あなたはどうしますか？

あなたのゼネラルマネージャーに、これを問題として提起してください。あるいは、人事部門、もしくはコンプライアンスチームに提起することもできます。

II.II ハラスメントおよびセクシャルハラスメント

ハラスメントには、威圧的、攻撃的、または敵対的な職場環境を作り出す、好ましくない言語的、非言語的、身体的、またはその他のあらゆる種類の行動が含まれます。私たちは、他の従業員が職場環境で不快な思いをするようなハラスメント的行動をしてはなりません。ジェスチャーや発言を含め、同僚が侮辱された、辱められた、恥をかかされたと感じるような振る舞いは、Buschグループでは許されません。これには、従業員を意図的に排除したり屈辱を与えたりする、あらゆる形態のいじめも含まれます。

セクシャルハラスメントは特に深刻なハラスメントです。これは、侮辱、屈辱、脅迫を感じさせると予測あるいは認識することが合理的と考えられる性的な問題に関わる好ましくない行為であると理解されます。セクシャルハラスメントには、言語的、非言語的、身体的なものがあり、以下のようにさまざまな形態があります。

- 性的な誘い、性的に好意を持つよう求めること、歓迎されていないにもかかわらずデートを求めること
- 性的内容の冗談、写真、テキストあるいはメールのメッセージ
- 外見、服装、身体の部分に関する露骨な、あるいは品位を落とすようなコメント
- 性的内容を示す写真、セクシーなカレンダー、ポルノグラフィの表示
- ホットパンツ、マイクロミニスカート、シースルーのトップス、胸の谷間が大きく露出したもの、シャツを着ていないものなど、一般的に職業上相応しくないと思われる服装
- キスや不適切な接触など、公然とした愛情表現を続けること
- つねる、なでる、こする、故意に体を擦りつけるなどの好ましくない接触
- レイプを含む性的暴行（未遂も含む）

セクシャルハラスメント行為をしたことが判明した従業員は、解雇を含む懲戒処分の適用対象となります。

あなたの行いは正しいですか？

職場の同僚と「デート」することはできますか？

デートはしても構いませんが、恋愛関係を築こうとする行為がセクシャルハラスメントと見なされる可能性があるので注意が必要です。特に上司と部下の関係の場合は、そのような行為が権力の乱用と見なされる可能性もあります。たとえば、恋愛の話題を持ち出そうという目的を隠しながら「ビジネスランチ」に誘うのは問題があります。恋愛関係の誘いを断ったことにより仕事の上で報復を受けた場合もハラスメントと見なされます。恋愛関係を断られたにもかかわらず、誘い続けるのも同じことです。

II.III 職業人としての発展と報酬

私たちは、従業員の皆さまに私たちの目標と戦略を伝えます。そうすることで、従業員の皆さまは情熱を持ち、私たちのビジョンに向かって走ることに情熱を燃やします。

私たちは、従業員の皆さまの個人としての発展と職業人としての発展を支援し、従業員の皆さまに自身のスキルと知識を高めることを奨励します。

人選、採用、研修、ならびに内部昇進に関する私たちのポリシーは、スキル、能力、および実績に関する明確な基準を基礎としています。私たちは従業員の皆さまに、職場における彼らの貢献度を評価する方法についてお知らせしています。

私たちは従業員の皆さまに、評価プロセスに積極的に関わることを期待しています。そうすることで、従業員の皆さまは自身の実績の向上に絶え間なく取り組むことができます。

私たちは、私たちが属する労働市場の傾向に見合った報酬を従業員の皆さまに公平に提供します。

II.IV 健康、安全、および環境

私たちは従業員とパートナーの皆さまに、安全な職場環境を提供します。私たちは、該当する規制を厳格に守り、職場での危険性を予防的に管理することで、職務に関連して職場で発生する事故、怪我、ならびに疾患の発生を回避するための適切な仕組みを所有しています。

私たちは、安全を確保するための慣行、振る舞い、ならびに条件に関して決して妥協しません。人の健康や生命を脅かすような仕事は、遂行するに値しません。したがって、私たちはすべての従業員が、私たちが定める健康、安全、ならびにセキュリティに関する規定を順守し、安全で健康的な職場環境を推進し、私たちの健康と安全な企業風土をより向上させていくことを期待しています。

安全性

- あなたが属する建物における応急処置の担当者は誰なのか、確認しておいてください。
- あなた自身の安全、ならびにあなたの周囲の人たちの安全に注意を払いましょう。
- 事故、ニアミス、怪我、健康の悪化、あるいは危険な条件が発生したら、適切な措置がとられるよう、人事部門に報告してください。
- あなたは、自分が従事する職務について必ず適切な研修を受けなければなりません。
- あなたが属する建物の消火器の操作方法、非常口への経路、ならびに緊急避難の手順についてよく理解しておいてください。

私たちは、企業として目指すべき目的の1つとして環境保護を掲げており、資源の節約とエネルギーの効率的な使用を製造プロセスにおける重要な生産要素として宣言しています。

環境を保護し、その資源を節約することは、私たちが企業として優先的に取り組むべき課題です。私たちはこの目標を達成するために、全世界で該当する法律を順守し、高い基準を定めています。すでに製品の開発段階で、環境にやさしい設計、技術的な安全性、ならびに健康の保護が目標として定められなければなりません。

私たちは、環境に悪影響を与えないためにすべきことを、自社製品の開発、設計、製造、包装、および出荷の各プロセスに採り入れています。

私たちは、これからも持続可能な発展と環境保護を成し遂げるため邁進していきます。

あなたの行いは正しいですか？

環境を保護するために、私ができることは何ですか？

Buschでの日常業務の中で、環境について意識することができるはずで、リサイクルの機会について考えたり、紙の使用量を減らすために印刷を控えるといったことができます。場合によっては、社内ミーティングを電話会議に切り替えることもできます。オフサイトミーティングにはカーシェアリングを検討します。

II.V 利益相反

利益相反とは、従業員または第三者の個人的な利益がBuschグループや私たちの事業パートナーの利益に影響をもたらす危険性がある状況を指します。私たちの従業員が利益相反や利害の対立に陥らないこ

とが非常に重要です。私たちが自身の地位やつながりを乱用して、私たち自身、家族、またはあなたが重要な関係性を築いている他者、あるいはあなたが財務的に重要な地位を占めている企業実体に利益をもたらすことはありません。

私たちにとって、すべての従業員の皆さまが事業上の決断を下す際に、個人の利益や関係性により影響を受けたりしないことが必要不可欠です。

従業員の皆さまは、自身の業務上の利益と個人の利益の間に潜在的に対立が生じる可能性があるとき、直ちにこれを自身を監督するライン管理者に伝えることが義務付けられています。これは特に管理職、あるいは過去、現在、未来においてBuschと取引のあるサービスプロバイダー、契約社員、ベンダーを私的に利用する場合に当てはまります。利益相反がある場合、ゼネラルマネージャーは compliance@busch.de に通知しなければなりません。

利益相反の問題が生じたときは、以下を自問してください。

- これは、自分自身、もしくは自分の友人や家族に不公正なインセンティブ（動機付け）を生じさせるか、もしくは生じさせると思われるか？
- 自分はBuschグループを法律違反、もしくは顧客との契約違反に陥らせるリスクがあるか？
- このことがソーシャルメディア上で公開されたら悪い印象を与えてしまうか？
- これにより、自分は仕事に集中することができなくなってしまうか？

あなたの行いは正しいですか？

あなたは経理部門の責任者であり、チームリーダーのポジションを社内で補充しなければなりません。あなたはある会計士と個人的な友人関係にあり、その会計士が自己の能力開発をさらに進めたいと考えていることを知っています。本人に、そのポジションを担うために十分なスキルがあるかどうか疑わしいものの、今回の昇進の機会を見送りたい気分もあります。その人物との友情はあなたにとって重要なものです。このようなとき、あなたはどのようにすべきでしょうか？

もちろん、あなたの友人が要件を満たしていれば、チームリーダーのポジションを検討しても構いません。しかし、できるだけ客観的で検証可能な選択をするために、人事部門と一緒に他の応募者にも目を向ける必要があります。他の候補者の方が適任である場合、あなたは会社の利益のために行動し、その人を選ばなければなりません。この場合、個人的な友情を考慮に入れるべきではありません。

二次的な雇用

従業員がBuschグループで雇用されている間に、職務上の実績や雇用主の利益に影響を及ぼす可能性がある二次的な雇用を受けることは禁じられています。従業員は、二次的な雇用を受けてから4週間以内に、自身を監督するライン管理者と人事部門に書面にてこれを伝えなければなりません。さらに、外部で付加的な雇用を受ける、もしくは外部で職に従事する従業員は以下を行ってはなりません。

1. 他の職を遂行するために、Buschグループでの時間を充てたり、Buschグループの資産を使用したりすること。
2. Buschグループにおける自身の地位を利用して、外部での職を求めたり、優遇された扱いを得ること。

3. Buschグループ内で職務を遂行する能力に悪影響をもたらす可能性がある外部の職務に携わる
こと。および（または）
4. Buschグループの機密情報を利用して、他の雇用主に利益をもたらすこと。

経済的な投資

競合する企業、顧客、またはサプライヤーとの実質的な経済的利害関係を取得した、もしくはこれを取得する予定の従業員は、開示義務を負うことで人事部門の事前承認を求めるものとします。

雇用関係が存続している間、第一親等の家族や配偶者、ライフパートナーも、利益相反につながる可能性のある実質的な経済的投資を行ってはなりません。従業員がこのような投資を認知している場合は、それらの投資も開示する必要があります。

実質的な経済的利害関係とは、次のような会社における直接的または間接的な経済的利害関係を指します。

- Buschのビジネスパートナーであり、従業員がその職務上公式な立場で関与しているもの。そのような会社との利害関係は、それが総資本の1%の株式を超えた場合、あるいは
- Buschと競合関係にある企業および従業員がその投資を通じて当該の競合企業の経営に影響を与えることができる場合には、開示する必要があります。これは、株式保有が総資本の1%を超えた場合と考えることができます。

III. 事業パートナーに向けるべき誠意

III.I 公正な競争

Buschグループは、効率性、革新性、ならびに卓越性を主導的に追求するため、公正な競争に取り組みます。私たちは数多くの国々で競争を繰り広げていますが、適用される独占禁止法と競争法を必ず順守しています。

自由競争を制限しようとする競合他社と取り決めに締結すれば、重大な法律違反となります。そのような取り決めに法的拘束力はなく、明るみに出れば相当な額の罰金が科されることとなります。そのような取り決めには、価格協定、顧客または市場の分割、生産量や生産能力の削減、特定の顧客やサプライヤーの拒否などがあります。

また従業員は、商業上の機密情報を競合他社と共有することを差し控えなければなりません。さらに従業員は、産業スパイ活動、賄賂の授受、窃盗、または電子盗聴を通じて競合に関連する情報を取得すること、ならびに競合他社やその製品やサービスに関して虚偽の情報を故意に流布することも禁じられています。

以下に関する商業上の機密情報について、競合他社と話し合うべきではありません。

- 価格
- コスト

- 生産量と生産能力
- 顧客（条件と提案を含む）
- マーケット

あなたの行いは正しいですか？

別の真空技術メーカー（直接的な競合関係にある他社）の関係者から連絡があり、他国で行われる会議に参加してくれないかと言われました。その会議では、その会社も自分の会社も供給している真空技術製品の市場の「合理化」について話し合われるとのことです。この「合理化」について話し合う会議は、EU諸国の外で行われます。自分もその会議に参加してよいのでしょうか？

答えは「ノー」です。そのような連絡があったら、直ちにコンプライアンスチームに連絡してください。「合理化」について話し合う会議では、不法なカルテルの形成について話し合われる可能性があります。「合理化」などといった一見問題ないような言葉に惑わされないでください。そのような会議が他国で行われても自国で行われても、結果は同じです。このような会議はEU諸国、あるいは他の該当する管轄区域の独占禁止法に違反する可能性があります。

あなたは、科学分野のある会議に参加しています。夜、直接的な競合関係にある企業の関係者から話しかけられ、Buschグループにおける最近の事業の動向について尋ねられます。一緒に飲み進めていくと、その人は社内の生産量といった事柄にまで踏み込んだ質問をしてくれます。どのように回答すればよいのでしょうか？

詳細な情報を教えることは、丁重に断ってください。一般的な市場の動向や、公に入手できる技術的な規格について話すことはできますが、価格、コスト、生産能力、生産量、特に個別の顧客やサプライヤー、製品、あるいは市場に関した事柄について話してはなりません。このような情報の交換を発端に、競合企業間で調整が行われ、価格を引き上げられてしまう可能性があります。また、このような情報を開示すれば、あなたが負っている守秘義務に違反してしまう可能性も高くなります。このようなことが起きたら、後で必ずコンプライアンスチームに連絡してください。

III.II 贈収賄と汚職の防止

私たちは事業で成功を獲得する上で重要な鍵となるのが、サービスの卓越性であると信じて疑いません。したがって、私たちはすべての事業パートナーの方々と透明性ある方法で、国連グローバルコンパクトや適用される独占禁止法や贈収賄禁止法をはじめとする国際的な独占禁止に関する規定に従って取引をしています。

私たちは、あらゆる形態による賄賂の授受を禁じます。私たちは、いずれかの種類の決定（公務上、行政上、もしくは司法上の決定を含む）に影響力を行使する目的で、もしくは会社のために不適切な利益を獲得する目的で、いずれかの性質の利益をもたらしたり、便宜を図ったりすることを約束すること、申し出ることも、実際に図ることも許しません。また私たちは、いずれかの従業員の職務および義務の不履行に帰結する可能性がある利益や便宜の供与を受けることも許しません。

あなたの行いは正しいですか？

大規模な販売案件に関する決定が翌週行われる予定です。あなたは、中間管理職の重要な意思決定者から、最終的な一対一の面談に呼ばれています。あなたからの提案に好意的な評価を示しながら、相手は気軽な調子で「御社が受注して、素敵な時計がもらえたら嬉しいです。誕生日が近いもので」と言います。その手元には高価なスイス製の時計が印刷されたものがあります。どのように対応すればよいのでしょうか？

どのような場合でもこの提案を拒否しなければなりません。賄賂の要求がどれほど明白であるかという点、および現地の法律や顧客側の規則に応じて、あなたはその件を報告するか、グローバル企業では高価な贈り物を購入することはできないと外交的に述べるか、あるいは、その提案を丁重に無視するか、いずれかの対応をしなければなりません。さらに、その件に関してゼネラルマネージャーに報告する必要もあります。

第三者との取引に際した警告事項

- 企業または個人の身元調査を通して、身元や評判について問題点が明らかとなる。
- 取引に、賄賂がはびこっていることで知られる国が関わっている。このことについては、トランスパレンシーインターナショナルの国リストを参照すること（www.transparency.org）。
- 政府職員が代理人を立てることを提案する。
- 代理人が、贈収賄に関するコンプライアンス要件に異議を唱える。
- 代理人が、政府職員と個人的な関係、もしくは職務上の関係を有している。
- 現金での支払、別の国の通貨での支払、契約が履行される国の外に存在する金融機関への支払など、契約規定が一般的ではない、もしくは支払方法が一般的ではない。
- 代理人の身元を機密情報として扱うとの要求がある。
- 手数料が現行の額を超える、もしくはこれを現金で支払うことが求められる。
- ビジネスを進めたいのなら、便宜を図るためのお金が必要との意思表示がある。
- 虚偽の請求書やその他の文書類の提出が求められる。または、
- 第三国で支払が行われる、あるいは別の当事者の名義で支払が行われる。

III.III 贈与品と接待

事業パートナーからの招待は、招待が行われる状況と範囲が適切である場合、招待を断ることが失礼にあたる場合、ならびに招待が私たちが定める「グローバルな移動および贈与品と招待に関するポリシー」に沿ったものである場合に限り受け入れられます。管理職に関しては、社内のゼネラルマネージャーガイドラインの要件も適用されます。

ある事業パートナー、もしくは官職保有者がBuschグループの従業員に対して個人的な便宜の取り計らいを要求してきたり、申し出てきたとき、当該の従業員はいかなる状況においてもこれに応じてはならず、直ちにこのことを自分の上司、ならびに担当のコンプライアンスチームに伝えなければなりません。

贈与品を受け入れることができるか、あるいは提供することができるか確信が持てないときは、以下を自問してみてください。

- 贈与品または接待の価額は、社内のポリシーに準じているか？
- 事業パートナーのポリシーは、贈与品や接待の申し出を許しているか？
- 自分は、現金、ギフトカード、商品券、またはその他の現金同等物を授受することが許されているか？
- 贈与品の目的は、特別な、もしくは優遇された扱いを得ることか？
- 自分の国では、贈与品の授受が合法か？
- 受け取る側が政府職員か？

あなたの行いは正しいですか？

Buschグループのサプライヤーの営業担当者が、クリスマスの贈り物としてチョコレートと壁掛けカレンダーをいくつか私たちのオフィスに持参しました。このとき、私は同僚たちと一緒にこれらの贈り物を受け取ってよいのでしょうか？

はい。受け取って問題ありません。適切は価格範囲で慣例的に贈られるものであれば、受け取ることができます。

価格について交渉している間に、ある事業パートナーから私が観戦を熱望していたサッカーの試合のチケットを下さると言われました。このチケットをいただいてもよいのでしょうか？

いいえ。**Busch**グループの従業員は、贈与品が宣伝用の景品よりも高い価値を有する場合、ビジネス上の交渉、入札プロセスなどの間にいかなる個人や企業からも贈与品や接待を受けたりはなりません。**Busch**の価値上限一覧に準拠していない贈与品は受け取ってはならず、贈り主にはその贈与品が高価すぎて受け取れないことを伝えなければなりません。

ある大切な顧客が会社の創立記念としてディナーパーティを開催します。他の重要な事業パートナーもそのパーティに出席します。このパーティへの招待を受けてもよいのでしょうか？

はい。あなたが明確に**Busch**グループの代表者として招待を受け入れるのであれば問題ありません。

Buschグループの事業パートナーが、長きにわたり顧客であることへの感謝のしるしとして、私と私の妻を週末に5つ星のリゾート施設で開催されるゴルフコンペに招待してくれました。宿泊費も旅費も顧客が負担します。この申し出を受け入れても問題ありませんか？

いいえ。問題があります。このような接待は言うまでもなく、通常の儀礼の範囲を超えるものです。このような招待を受け入れれば、今後、事業パートナーと接する際に独立性を維持することが困難となる可能性があります。

III.IV マネーロンダリング（資金洗浄）

マネーロンダリング（資金洗浄）とは、（たとえば、テロ行為、麻薬密売、汚職、およびその他の犯罪行為を通じて）不法に生み出した金銭、または不法に取得された資産を合法的な金融および経済循環の中に導き入れる行為を意味します。

私たちはあらゆる形態のマネーロンダリング（資金洗浄）を撲滅したいと考えており、この問題に加担することを回避できるよう細心の注意を払っています。また適用される国内および国外の制裁措置、禁止措置、ならびに外国の通商関連法のその他の制約に準拠します。

あなたの行いは正しいですか？

顧客は複数の口座からの支払、ならびに複数の方法（たとえば、現金と小切手など）を複合的に使った支払を希望しています。このようなとき、あなたはどのようにすべきでしょうか？

これは、マネーロンダリング（資金洗浄）との関係性が疑われる怪しい動きであると言えます。このようなときは、直ちにコンプライアンスチームに連絡してください。必ずコンプライアンスチームから助言を受けてから、相手からの支払を受けるなど、取引上の次の手順に進んでください。

III.V 国際的な事業と輸出規制

Buschグループは、グローバル企業です。私たちは輸出規制に従って国際的に事業を展開していかなければなりません。

国内および国外のさまざまな法律、および禁止措置により、物品、技術およびサービスの輸出入や国内取引、ならびに金融取引および資本の移動が制限されたり、禁止されたりしています。制限や禁止は、物品の性質、原産国、物品が使用される国、あるいは事業パートナーが誰なのかによって適用される可能性があります。

また私たちは、密輸の撲滅にも取り組みます。私たちが関わるすべての輸出入の範囲内で、Buschグループに属する各企業実体、ならびにその現役の従業員は、輸出と関税に関するそれぞれの規定を順守しなければなりません。

IV. 会社が保有する資産の保護

IV.I 会社が保有する資産の保護、製品の安全性、およびノウハウ

会社が保有する資産の保護

私たちの資産は、私たちの事業目的を達成するために利用され、私たちの資産や財産を保護することは私たちに利益をもたらします。資産は、金銭によるもの、物理的なもの、あるいは無形のものである可能性があります。私たちの資産は、適切で、かつ許可を受けた目的にのみ利用されるべきです。不適切な、あるいは許可を受けていない目的のためにこれを使用することは禁じられています。

それぞれの従業員は、すべての設備、特に機械と工具、ならびにすべての情報通信システムを丁寧に、かつ本来の用途に従って取り扱うように義務付けられています。従業員または会社が使用する職場とすべての設備は整然とした状態に維持されなければならず、それらが損傷したときは監督者に報告しなければなりません。

製品の安全性

私たちが成功を獲得するか否かは、私たちの製品の安全性と信頼性、ならびに性能により決定付けられます。製品の安全性は開発段階から調達と製造のプロセスにわたって確保されなければならず、私たちの製品をお客様の現場に設置し、整備を行う間も確保されることが極めて重要です。

私たちの製品の開発、製造、承認、および販売に関する複数の法律規定が、それらの安全性の保証につながります。Buschグループの製品は消費者の安全と健康を損ねてはならず、特定の品質基準を満たさなければなりません。

ノウハウ

Buschグループは、有価のノウハウ、ならびに企業秘密および営業秘密を保有しています。この知識は、私たちが事業で成功を獲得するための礎となるものです。私たちは責任を持って、電子媒体であるか、書面であるかに関係なく、この情報の機密性、有用性、ならびに完全性を保証します。

許可なくノウハウ、企業秘密、あるいは営業秘密を送信したり、許可なく改変したり、破棄したり、開示したりすると、会社に甚大な損害を生じさせる可能性があります。その結果、関与した従業員に労働法、民法、および刑法上の罰則が適用されることがあります。

ITセキュリティは、パスワード、アンチウイルスプログラム、アクセスコンセプトなど、多様な手段を通して第三者による不正アクセス、データ窃盗、ノウハウの流出、またはマルウェアの影響から知的財産を保護することに貢献するものです。

私たちは、競合他社や事業パートナーの知的財産の重要性を認識しています。すべての従業員の皆さまは第三者の企業秘密や営業秘密を安全に保持し、必ずそれぞれの第三者との取り決めに従ってそれらを使用することが義務付けられています。

さらに、従業員の皆さまは、承認を得ることなく、Buschグループに属する者として公共の場で行われる討論（たとえば、講演会、インターネットのフォーラムなど）に参加することや、（たとえば、インターネット上に）会社に関連する情報を公開することが許されていません。

企業秘密が漏洩すると、会社および従業員による今後の成功の獲得にマイナスの影響がもたらされる可能性があります。

あなたの行いは正しいですか？

私は電車で通勤しながら、時々携帯電話で業務上の連絡をすることがあります。この行為に問題はありますか？

タクシー、鉄道、飛行機、エレベーター、会議、見本市など、公共の交通機関や場所で非公共的な会社情報について話す際は細心の注意を払う必要があります。公共の場所で電話をかける必要があるときは、自分の周囲に注意を払ってください。

IV. II 適切な文書類と報告書

私たちは、私たちの事業、従業員、ならびに評判へのリスクを評価し、管理するための体制を適切に築いていることを保証します。私たちは、事業、財務、ならびに会計に関する記録を正確に、かつ信頼性の高い方法で作成します。

私たちは、内部監査部門、検査部門、その他の内部統制部門、ならびに外部監査人および権限を有する当局に協力し、彼らの作業が円滑に行われるように手助けします。

Buschグループは、正確で、真実に基づく報告を行うことを誓います。投資家、従業員、顧客、事業パートナー、一般国民、ならびにすべての政府機関に対して等しくこれを誓います。社内で作成される、もしくは外部に頒布される記録および報告書の内容は正確で、真実に基づいていなければなりません。

業務記録

業務記録は、正確さを第一に作成してください。業務記録の例：

- 経費報告書
- 請求書
- 時間記録
- 財務報告書
- 人事ファイルとレビュー
- 事業計画書
- 契約書
- 顧客リスト
- マーケティング情報

あなたの行いは正しいですか？

四半期報告期間の最後の週になりました。あなたのチームが四半期に予測された業績を達成しているのか、あなたの監督者が確認したいと思っています。そこで監督者はあなたに、ライセンス契約の内容は来週にまとまるものの、その契約から見込まれる収益を今のうちに記録するように求めてきました。あなたは、その求めに応じて差し支えないのではないかと考えます。あなたは、その求めに応じてよいでしょうか？

いいえ。原価と収益の記録は該当する期間内に作成されなければなりません。ライセンス契約の内容はまだまとまっていません。今の段階で記録を作成すれば不実記載となり、不正行為として責任を問われることもあります。

IV. III データ保護と情報セキュリティ

データ保護

私たちは、適用されるそれぞれのデータ保護法の条項に従って、個人データを処理しています。顧客、従業員、サプライヤー、およびその他の個人の住所、出生日、銀行に関する詳細情報、宗教、健康データなど、既知の個人または当該データから特定できる個人に関する情報や事実が含まれているデータ

は、個人データと見なされます。私たちは、私たちに委ねられたこのような性質の情報を保護し、その機密性を確保することを非常に重視しています。

個人データを不正な収集、保存、改変、流布、削除から保護することが私たちの関心事項です。私たちは従業員の皆さまに、会社に委ねられた個人データが不法に処理されたり、乱用されたりしないように保護するとともに、そのための適切な対策を講じることを義務付けています。

あなたの行いは正しいですか？

同僚が会社のデータベースに含まれるデータを複製していることに、あなたは気づきました。そして、あなたはその使い道について疑念を抱きます。このようなとき、あなたはどのようなべきでしょうか？

この件を、直ちにあなたのライン管理者、またはゼネラルマネージャーに報告してください。あなたのライン管理者やゼネラルマネージャーが、その同僚にデータをコピーする理由について尋ね、それに応じて必要な措置をとることになります。

情報セキュリティ

会社の評判は、従業員の行動と誠意に大きく左右されます。

従業員は、Buschグループが保有するITシステムに含まれるソフトウェアを個人の目的のために利用したり複製すること、ならびにIT部門の許可なく会社が保有するハードウェアに個人使用のソフトウェアをインストールすることが禁じられています。

メールサービスとインターネットへのアクセスは、業務の遂行を目的に提供されています。あなたがBuschグループ内で保有しているアカウントでメールや添付文書を送受信するときは、ハードコピーで情報伝達を行う際と同じ水準の注意を払うべきです。

いかなる場合も、あなたはBuschグループが保有するITシステム、インターネットアクセス、メールアカウント、あるいは他の情報通信媒体を不法な目的、あるいは非倫理的な目的に使用してはなりません。人種などに関する差別的な思想、あるいはポルノグラフィック的な性質、あるいは暴力を美化する内容を含む情報を検索すること、ダウンロードすること、あるいは転送することは、特に不適切な行為として見なされ、厳しい制裁の適用対象となる可能性があります。

あなたの行いは正しいですか？

あなたはMicrosoft WordのインストーラーファイルのコピーをUSBメモリにダウンロードして、これを自宅で使用しているコンピューターにインストールしようとしています。元のファイルはシステム上に残っているため、Buschグループが損害を被ることはないかとあなたは考えます。インストールを進めても問題ありませんか？

いいえ。インストールはしてはなりません。Buschグループはソフトウェアを購入することで、通常はソフトウェアメーカーとのライセンス契約による拘束を受けています。そのソフトウェアを個人の目的のために使用すると、該当するライセンス契約の違反となる可能性が極めて高く、Buschグループはその従業員の行為について責任が問われる可能性があります。

IV.IV 外部とのコミュニケーション

私たちのお客様や報道機関など、外部のステークホルダーとのコミュニケーションは明確に、かつ真実に基づいて行われなければなりません。ソーシャルメディアやメールを使用するときは、細心の注意を払うようお願いいたします。あなたが公に何か発言すると、あなたがその内容のその後の扱われ方や利用のされ方を制御することは不可能となります。

外部とのコミュニケーションは、必ずマウルブルクに所在する本社のグローバルマーケティング部門の承認を事前に受けてから行ってください。さらに、ゼネラルマネージャーには社内のゼネラルマネージャーガイドラインが適用されます。

会社内部でのコミュニケーションも、その内容が容易に外部に出ていく可能性があるため、同様に慎重に行う必要があります。

あなたが話す内容の聞き手が、本来話す相手ではないこともありますので常に注意を払ってください。

あなたの行いは正しいですか？

あなたは、雇用市場に関する記事を執筆しているある女性ジャーナリストに話しかけられました。彼女は、業界のエキスパートとしてあなたの意見をぜひ伺いたいと考えています。このようなとき、あなたはどのようにすべきでしょうか？

本社のグローバルマーケティングチームに問い合わせてください。この部門が、私たちの価値観と方向性に一致した返答をできるようにあなたに協力します。あるいはこの部門が、このテーマに最も適した広報担当者を見つけます。

V. 企業の社会的責任

私たちは、自分たちを現役の企業市民であると見なしており、私たちが属する社会に貢献できるよう努めています。私たちは、生活に困窮している方々、体の不自由な方々、子ども、教育、科学、スポーツ（射撃競技を除く）を支援する団体など、地域の活動を推進するため寄付と支援を行っています。私たちは自らの意思で寄付を行っており、何も見返りを求めることはなく、適用される法律と地域の規定を順守します。

私たちは現金でも現物でも、政党、政治家候補、官職者、あるいは行政機関の代表者に寄付を行うことは絶対にありません。さらに、宗教団体や宗派に類する組織への寄付は禁止されています。政党や宗教団体の広告は一般的に禁止されており、特に寄付を目的としたものは厳禁となります。また、人種、性別などの差別や暴力を美化する団体や組織への寄付も行いません。

VI. 必要条件と適用範囲

行動規範の履行

特別に任命されたコンプライアンス責任者が責任を持って、行動規範を履行し、順守します。

Buschおよび全世界に存在するその子会社の経営陣は、行動規範の周知と定着を積極的に推進し、ここに含まれるすべての規則が永続的に履行される体制を保証するものとします。

この行動規範は、私たちの価値観、企業風土、ならびに私たちの仕事のやり方を理解する上で役立ちます。しかし、従業員の皆さまは、これらの文書が明確な回答をもたらさないと感じる複雑な状況に直面する場合があります。そのようなときは、従業員の皆さまが個別にライン管理者、もしくは人事部門やコンプライアンスチームと問題点について話し合ってください。

ゼネラルマネージャーと監督者は責任を持って、この行動規範が確実に順守される状況を確認しなければなりません。経営陣は、法律違反が許される行為ではなく、これを行ったときは懲戒解雇が適用されることを従業員に明確に伝えなければなりません。

会社は定期的にこの行動規範の内容に目を通し、Busch SEが修正事項について適宜判断を下すものとします。

トップの姿勢

ゼネラルマネージャーと監督者は、この行動規範の順守に関して模範となる振る舞いをしなければなりません。

彼らは、以下の責任を担っています。

- 倫理的な行動の模範となる振る舞いをすること。
- チームに問題を提起し、問題について率直に発言するように奨励すること。
- 倫理的な行動とコンプライアンスへの誓約に関して肯定的なメッセージを発すること。
- 私たちの価値観、行動規範、ならびにポリシーと法律の順守を促進すること。
- 倫理的な行動とコンプライアンスに対する意識向上と研修プログラムを積極的に支援すること。
- コミュニケーションをとりやすい、風通しの良い開かれた環境を維持すること。
- 従業員が抱える懸念や心配事に公平に耳を傾け、対応すること。
- 倫理上の問題について、満足できる完全な解決策を見出すこと。
- さらなる支援が必要なときは、懸念や心配事を上申すること。

ゼネラルマネージャーや監督者により行われている可能性のある不正行為を評価するために用いられる基準は、他の従業員による不正行為の評価のために用いられる基準よりも厳格なものとなります。

不寛容の精神

この行動規範は特定の状況についてのガイダンスとなりますが、その一方で私たちが不寛容の精神を貫く特定の分野が存在します。それらの分野を以下に示します。

- 不確かで、不法で、非倫理的な業務慣行
- 暴力と攻撃
- 差別、いじめ、およびハラスメント
- 贈収賄と汚職
- 声を上げたり、正しい行いをする者に対する報復行為

VII. 連絡と支援

違反行為の報告

この行動規範のコンプライアンスに関して潜在的に問題が生じていることを認識したときは、率直に声を上げてください。私たちは、あらゆる懸念と心配事について真摯に対応します。声を上げた方は、たとえ不正行為の存在が結果的に確認されなくても後で懲戒処分や制裁が適用されることはありませんので安心してください。

この行動規範に対する違反行為が生じたとき、従業員の皆さまは自身の監督者および（または）コンプライアンスチームにこれを報告することができます。この行動規範に対する違反行為は、以下に示す連絡系統を使って匿名で報告することも可能です。苦情の申立人の身元が明らかとなるとき、その機密性は保持されます。事実を明らかにするための調査は迅速に開始され、適切な対策がとられます。苦情の申立人が希望すれば、自身の苦情の取り扱い状況に関する情報が提供されます。

開かれた職場環境を確保し、あなたの報告についてより効率的にフォローアップを行えるよう、私たちは違反行為の可能性を報告をするときは身元を明らかにすることを推奨しています。

声を上げてください！

あなたが職場で差別を受けた、ハラスメントを受けた、もしくは均等の機会を与えられなかったと感じたときは、以下に苦情を申し立ててください。

- あなたのライン管理者
- あなたの上司
- あなたの上司の上司
- 人事部門
- コンプライアンスチーム

担当者

Buschグループでは、報告されたすべての問題について独立した客観的な方法で対処することが求められるコンプライアンス責任者を任命しています。コンプライアンス責任者が、従業員から寄せられる行動規範に関する質問に回答し、助言を与えるはずです。コンプライアンス責任者は、すべての情報を機密情報として取り扱うように義務付けられています。

私たちはすべての従業員の皆さまに対して明確に、この行動規範に関するすべての問題をコンプライアンス責任者に差し向けるよう奨励します。私たちは、コンプライアンス責任者に情報を提供する従業員が結果的に不利を被ることがないことを確約します。

Buschグループのコンプライアンス責任者は次の通りです。

Ms. Carolin Schaefer

メールアドレス：compliance@busch.de

電話番号：+49 7622 681 2151

報復禁止のポリシー

Buschグループは、誠意のもと懸念や心配事を報告した人に対して報復をすることを禁止するポリシーを定めています。誠意を持って懸念や心配事を報告したことを理由に、あなたが仕事を失ったり、不利益を被ったり、降格されたり、停職となったり、脅されたり、ハラスメントを受けたり、あるいは差別を受けたりすることはありません。私たちの報復禁止のポリシーに違反する者は、適用法に従って、予告の有無に関係なく雇用契約の解消を最高とする懲戒措置の適用対象となります。

あなたの行いは正しいですか？

内部告発をすれば罰則が適用されたり、不利な扱いを受けたりするのではないかと心配しています。

不正が疑われるようであれば、必ず報告すべきです。あなたが自分の行為の結果として報復やハラスメントを受けているのであれば、私たちは社内のポリシーに従って調査を行った上、加害者に対して然るべき措置をとります。

懲戒措置

Buschグループは、法律、規定、ならびに社内で定められた行動規範に対する違反行為に対して不寛容の精神を貫きます。

この行動規範を順守することを怠る従業員は、適用される規定の中で述べられているように、適切な懲戒措置または制裁措置の適用対象となる可能性があります。

ゼネラルマネージャーと監督者も、そのような違反行為の報告を怠ると、そしてその報告を怠ったことが自身の責任の範囲内における従業員の不適切な管理に起因する場合、懲戒措置の適用対象になる可能性があります。